

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3-2-95	電話大阪	06(586)3200
南部支社	〒580	堺市住吉橋町2-2-19	電話堺	0722(38)1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39-6	電話高槻	0726(71)0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	電話河内	0729(82)1131
兵庫支社	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話神戸	078(360)3100
京都支社	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	電話京都	075(311)7381
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	電話奈良	0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	電話和歌山	0734(31)2481
兵庫西支社	〒670	姫路市神屋町4-8	電話姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	電話豊岡	0796(23)2221
滋賀支社	〒525	草津市追分町字荒堀680-1	電話草津	0775(82)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12-11	電話彦根	0749(22)3131
(長浜営業所)	〒526	長浜市南呉服町3-4	電話長浜	0749(82)7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4-11-2	電話大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社

おねがい

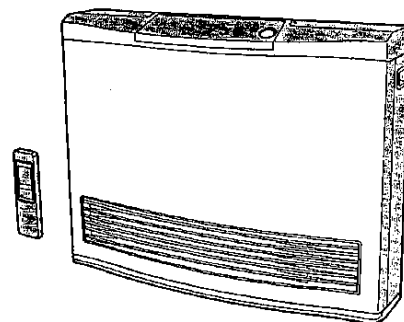
ガスくさいときは、お部屋のガス栓を閉め、窓を全開にしてから
(火気に注意して)、大阪ガス支社にご連絡ください。

S0592-0
KGS9502L9EAO

ガスファンヒーター

43-882型

型式 GS-5RWIG



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

 大阪ガス

特に注意

各部の名称

使用方法

点検・手入れ

故障かな?

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーターを、
お買い上げいただきまして、ありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保管してください。

もくじ

●特長	1
●特に注意していただきたいこと	2
●各部の名称	5
●器具の設置	
●点火前の準備と確認	8
●電池の入れかた	9
●運転方法と操作手順	10
●使用方法	
●リモコンの使いかた	12
●通常運転	13
●時刻合せ(現在時刻)	14
●おはよう時刻合せ	15
●おはよう運転	16
●おやすみ運転	17
●チャイルドロック・セーブ運転	18
●消忘れタイマー運転	19
●こんなときは	19
●日常の点検・手入れ	21
●故障かな?と思ったら	23
●長期間使用しない場合	27
●アフターサービスのお申し込み	28
●寸法図と仕様一覧表	29

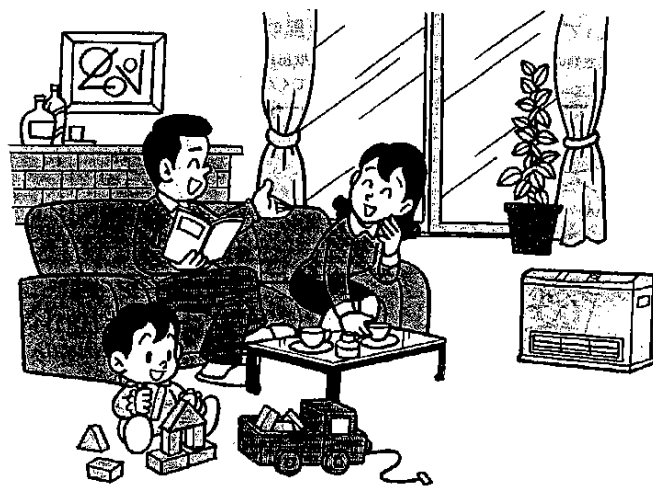
■ 換気にご注意

この器具は、強制給排気式(F F式)ではありませんので
換気が必要です。

特 長

ライフ
快適な暖房生活をお楽しみください。

- 比例制御の働きにより室温変化に応じて、燃焼量と風量を自動的にコントロールします。
- おはようタイマーの働きで、おめざめの時は暖かく快適です。
- おやすみタイマーの働きで、暖房したままおやすみになれます。
- セーブ運転機能で維持費の低減ができます。
- お子様が勝手に操作しても作動しないチャイルドロック機能付です。
- 消忘れによる万一の事故を防ぐための消忘れタイマー機能付です。
- リモコンにより離れた所からでも簡単に運転操作ができます。

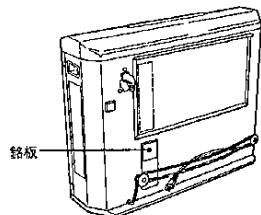


特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガス・使用電源についてのご注意

- 器具本体(銘板)に表示してあるガス(ガスグループ)・電源(電圧・周波数)以外では使用しないでください。



メーカー型式
 ガスの種類およびグループ
 ガス消費量
 使用電源
 製造年月日および製造番号
 製造業者

- 都市ガス用I3A
- LPガス用

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- お宅の電源(電圧・周波数)の一致をお確かめください。
この器具は交流100V・50/60Hz用です。
- 転居されたときにも、ガスの種類、電源(電圧・周波数)の一致を必ず確かめてください。

●使用上のご注意

■用途について

- 暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しないでください。
- 衣類などを器具の上に置いたり、掛けたりしないでください。(異常過熱・火災防止のため。)



- 温風吹き出し口の前に物を置いたり、器具の後面をふさいでしないでください。



■温風吹き出し口のご注意

- 温風吹き出し口のルーバーの角度をむやみに変えないでください。
床(カーペット等)の変色、器具の故障の原因となります。



■スプレー等引火物のご注意

- スプレー缶(殺虫剤、ヘアースプレー等)を器具前方1m以内に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。



■やけどのご注意

- ご使用中および使用直後は、温風吹き出し口付近・エアフィルタ部には手を触れたりしないでください。
(特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。)



- 温風をじかに長時間体にあてないようにしてください。
(特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがお使いのときは、周囲の方が注意してください。)

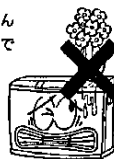


- 小さなお子様が勝手に運転操作をしないようご注意ください。
- 器具の上に懸掛けたり、乗ったりしないでください。



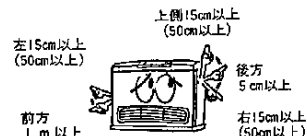
■水ぬれのご注意

- 器具に水は禁物です。花瓶などをのせたり、水のかかる所で使用しないでください。



■使用場所について

- 家具、壁、カーテンなど燃えやすいものや、引火性のものからは、じゅうぶんに離してください。
(上・右・左のいずれか一方は50cm以上)



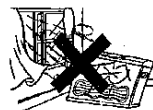
- スプレーや化学薬品を使用する場所およびほこりの多い場所では使用しないでください。
(器具の故障や、腐食性ガスの発生防止のため。)



- 毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板等を敷いて水平にしてください。
(じゅうたんの変色防止のため。)



- 強い風の吹き込む所では使用しないでください。炎が風で消えることがあります。



- フローリング(板の間)で使用される場合は、木質や床材によって、木の乾燥により目地があく、そりがでる、表面のヒビ割れ等がある場合がありますので、ご注意ください。
- この器具は室内燃焼器のため、気密の高いお部屋では壁や天井に結露する場合があります。換気などとしてご使用には十分ご注意ください。

特に注意

特に注意していただきたいこと

● ガス事故防止のために

■ ガス漏れ防止

- ガスコードは、必ず大阪ガス指定のガスコードをお使いください。
詳しくはP8参照。
- 使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめてください。
- お出かけや長時間使用しないときは、ガス栓も必ず閉めてください。



■ ガス漏れに気づいたとき

ガス栓を閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

■ 万一ガスが漏れたときは

絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの入切などしないでください。
(爆発事故防止のため。)

■ 火災予防

- 紙・布・異物などを温風吹出し口やエアフィルタの中に入れたり、ふさいだりしないでください。



- 火をつけたまま、持ち運ばないでください。



■ 換気のご注意

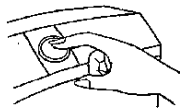
- 使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして十分な換気を行なってください。



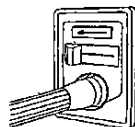
● 異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、あわてず次の処置をし、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

1 運転スイッチを切る



2 ガス栓を閉める



3 もよりの大阪ガス支社へ!



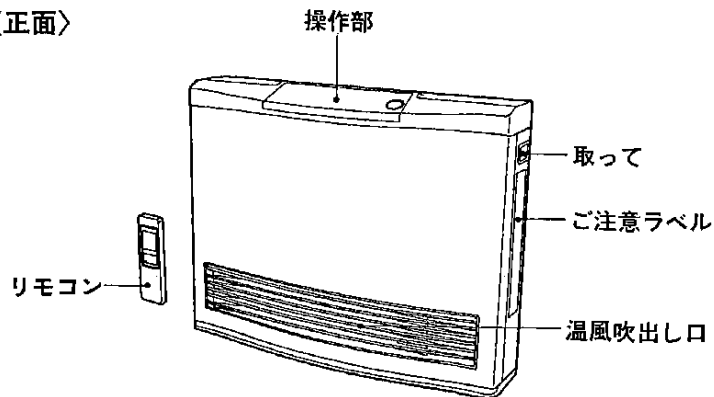
● 日常の点検・手入れ

- 日常の点検・手入れは必ず行なってください。(P21～22参照)
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。不完全な修理は危険です。

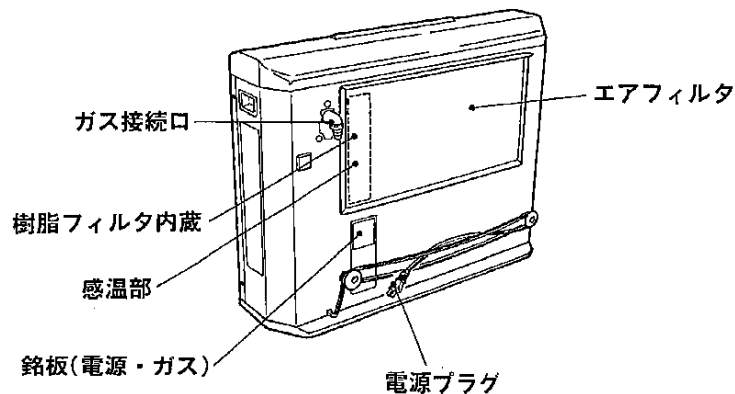
各部の名称

■ 本体部

〈正面〉

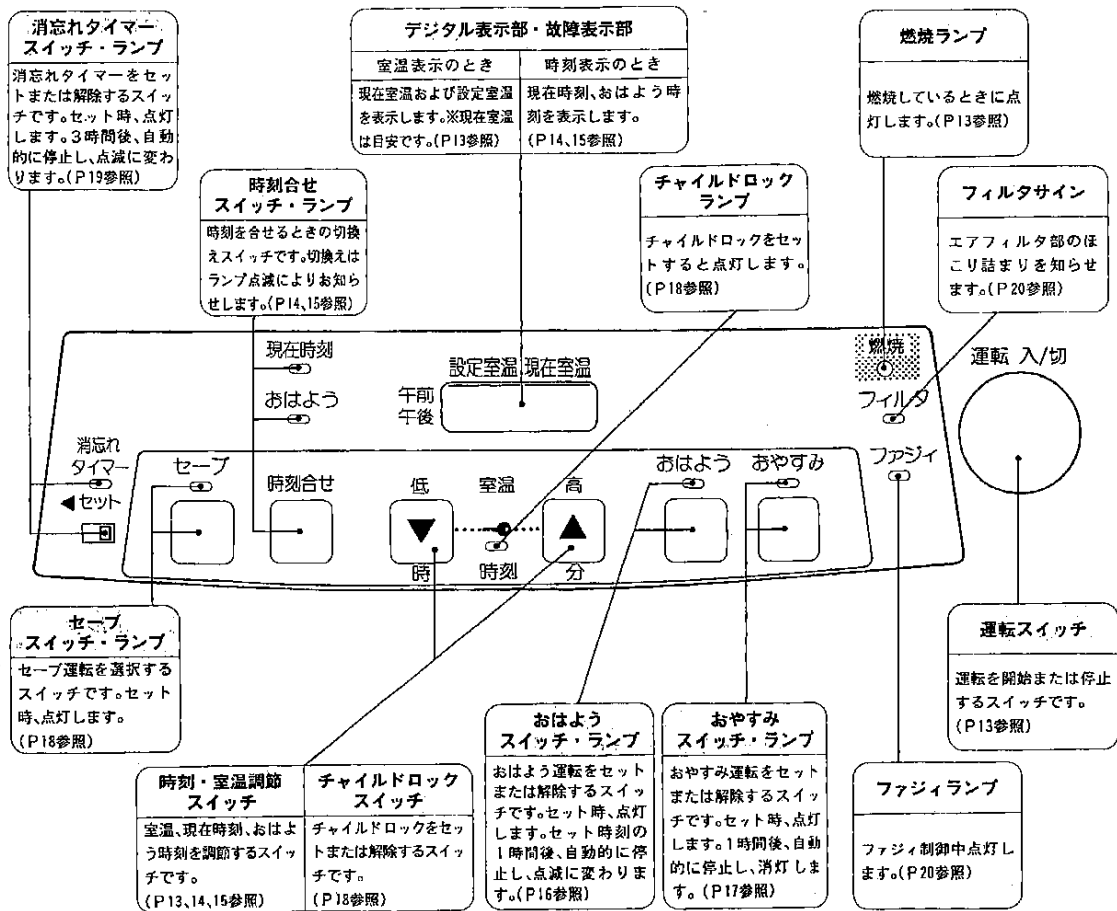


〈裏面〉

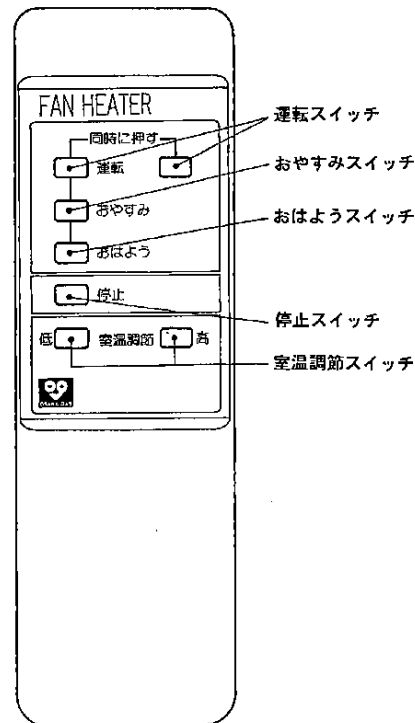


各部の名称

操作部



リモコン (P12参照)

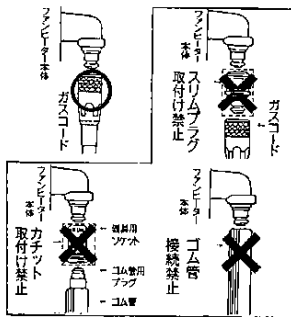


※運転・おやすみ・おはようのスイッチ操作は、右上のスイッチと同時に押してください。
※各スイッチの操作時にはブザー音でお知らせします。

器具の設置 点火前の準備と確認

1 ガスの接続

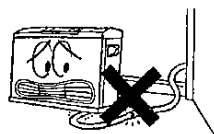
- ガスコードは、必ず大阪ガス指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。
- 器具にはスリムプラグが組み込まれています。一般のガスコードについているスリムプラグは、絶対取り付けないでください。
- 一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。
- カテットは、絶対取り付けないでください。



ご注意

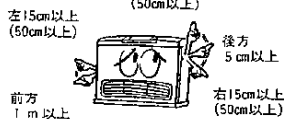
■ガスコードは

- 捻じたしなどはしないでください。
- 器具に触れたり、器具の下を通したりしないでください。
- 他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。



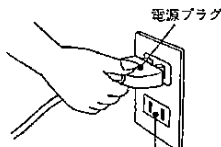
■使用場所は

- 家具、壁、カーテンなど燃えやすいものや、引火性のものからは、じゅうぶんに離してください。(上・右・左のいずれか一方は50cm以上)

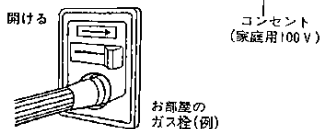


2 電源の接続

- 電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。



3 お部屋のガス栓を開ける



器具の設置 電池の入れかた

1 裏ボタンをはずす

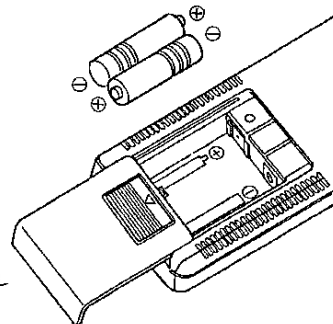
2 乾電池を入れる

単三(R6P) 2個

- 乾電池の〇〇を正しくセットしてください。

3 裏ボタンを取り付ける

- 信号音が不安定になったり、近よらないと動作しなくなったら、乾電池を交換してください。

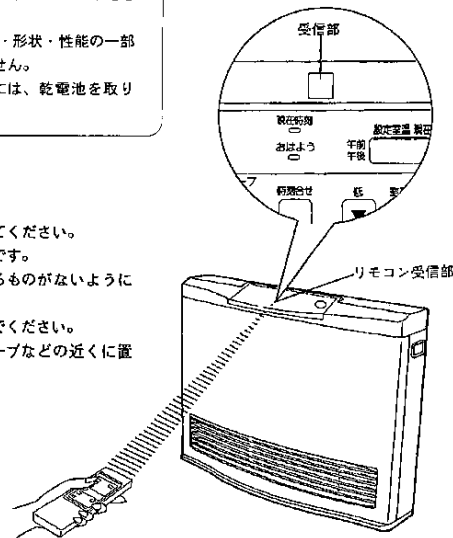


ご注意

- 取換えは2個とも新しい同種のものにしてください。
- 充電式(Ni-Cd)電池は寸法・形状・性能の一部が異なりますので使用できません。
- 長時間ご使用にならないときには、乾電池を取り出しておいてください。

■リモコンを扱うには

- 操作は、受信部(本体)に向けてください。
- 受信できる距離は、約5~7mです。
- 受信部との間に信号をさえぎるものがないようにしてください。
- 落としたり、投げたりしないでください。
- 直射日光のあたる場所、ストーブなどの近くに置かないでください。



運転方法と操作手順



暮らしのシーンごとに、
便利な暖房運転が
いろいろあります。

通常運転

ボタンひとつの簡単操作。
室温の設定も手軽にできます。

(P13参照)

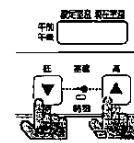
点火

1 運転スイッチ
を押す

運転 入/切



2 室温を調節
する



消火

おやすみ運転

あたたかくおやすみ。
スイッチひとつで1時間運転、
自動的に停止します。
(P17参照)

- 器具の状態 おやすみスイッチを押すと…
- 通常運転中 ● 1時間後に自動的に消火。
 - 停止中 ● 点火し、1時間後に自動的に消火。
 - おやすみ運転中 ● 再度おやすみスイッチを押すと運転停止。

消火

3 運転スイッチ
を押す

運転 入/切



チャイルドロック

小さなお子様のいたずらや誤ってスイッチを押しても、作動しないように操作部をロックする機能です。(P18参照)

▼・▲スイッチを1秒間
同時に押す

セーブ運転

設定室温までお部屋が暖まった後、30分毎に設定室温を1℃づつ2回にわたって下げる運転方法です。(P18参照)

消忘れタイマー

消忘れを防ぐため、運転開始後3時間経過すると自動的に停止する機能です。(P19参照)

おはよう運転

おめざめの時刻にタイマーをセットしておくと、お部屋の冷え込みなどを検知し自動的に運転。
おめざめ後は、すぐ暖かなお部屋で快適にすごせます。

(P15,16参照)

1 現在時刻を
合わせる

- ①時刻合せスイッチを押す
- ②時刻調節スイッチで「時」「分」を合わせる
- ③時刻合せスイッチを再度押す(2回)

2 おはよう時刻
を合わせる

- ①時刻合せスイッチを2回押す
- ②おめざめの時刻(おはよう時刻)を時刻調節スイッチで合わせる
- ③時刻合せスイッチを再度押す

3 おはよう運転
をセットする

おはようスイッチを押す

点火

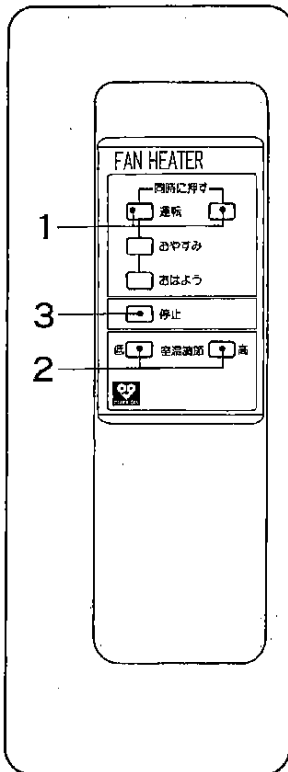
4 セットした時
刻に近づく

室温を自動検知し設定室温との差を考慮し、最大1時間前より運転を開始します。

消火

5 セットした時刻
(おはよう時刻)
から1時間後に
自動的に運転を
停止します。

リモコンの使いかた



■リモコン操作による運転

点 火

1. 運転スイッチを押します

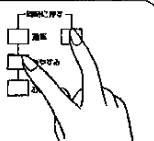
2つのスイッチを同時に押してください。

2. 室温調節をします

お好みの室温に調節してください。

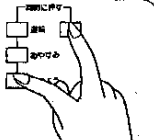
おやすみ運転 (P17参照)

セットは…2つのスイッチを同時に押してください。
解除は…再度2つのスイッチを同時に押してください。



おはよう運転 (P16参照)

セットは…2つのスイッチを同時に押してください。
解除は…再度2つのスイッチを同時に押してください。



消 火

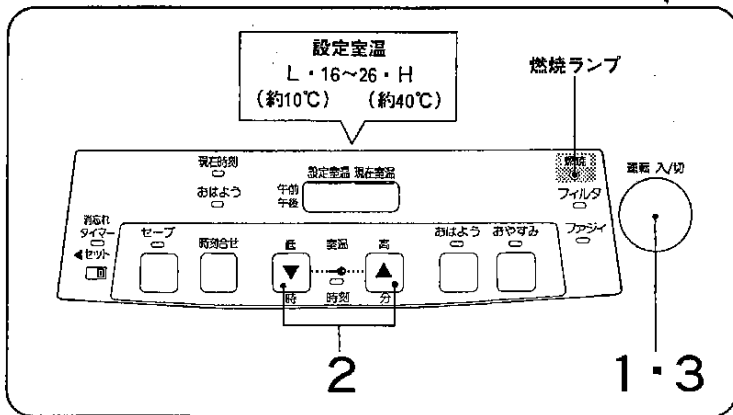
3. 停止スイッチを押します

おやすみ運転、おはよう運転の解除もできます。

〈ご注意〉

- リモコンの各スイッチは、本体操作部の各スイッチに対応します。従って上記の通り各運転操作は「使用方法」(13～17ページ)を参照してください。
- 運転・おやすみ・おはようスイッチを押すときは、必ず2つのスイッチを同時に押してください。片方だけの場合は運転しません。
- 各スイッチの「入」・「切」の時はブザー音でお知らせします。

通常運転



点 火

1. 運転スイッチを押します

●バーナーに点火し、燃焼ランプが点灯します。

●故障表示「E」が点滅する場合、再度点火操作をくり返してください。

2. 室温調節をします

設定室温→表示部左数字
現在室温→表示部右数字

- 初めてお使いになるときは設定室温が「22」を表示します。
- ▼・▲スイッチを押して、お好みの室温に調節してください。

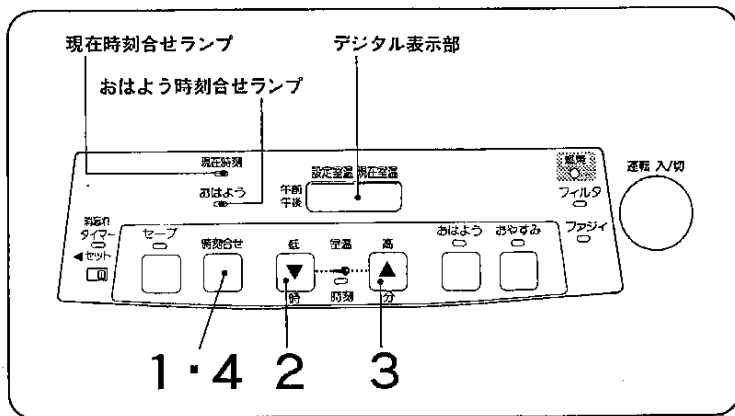
消 火

3. 運転スイッチを押します

●消火し、燃焼ランプが消灯します。

- 運転スイッチを「切」にしても、しばらくの間、温風吹き出し口から風が出続けます。この間は電源プラグを抜かないでください。
- 燃焼中、運転スイッチを「入」にしたままで、お部屋のガス栓の操作による消火はしないでください。
- 消火後、すぐ運転スイッチを押してもしばらく(約30秒)の間点火しません。

使用方法 時刻合せ(現在時刻)



現在時刻の合せかた

(例)午後2時10分に合せるとき

1. 時刻合せスイッチを押します

- 現在時刻合ランプが点滅し、時刻表示は **午後 12:00** を表示します。

2. 「時」を合せます

- ▼スイッチを押して **午後 2:00** にします。

3. 「分」を合せます

- ▲スイッチを押して **午後 2:10** にします。

スイッチは押し続けると連続して表示が変わります。

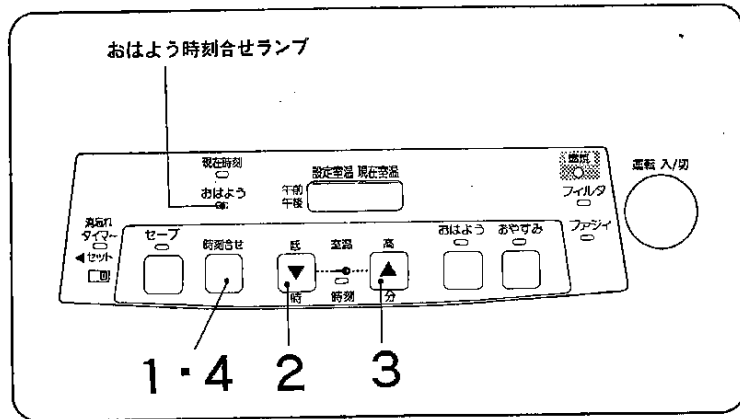
4. 時刻合せスイッチを押します(2回)

- 現在時刻合ランプとおはよう時刻合ランプが消灯するまで押します。
- 時刻合せスイッチを押した時点で、時計が動き始めます。

時刻合せスイッチを押すと

- ① 現在時刻合ランプ点滅
 - ② おはよう時刻合ランプ点滅
 - ③ すべて消灯
- 以下くり返し

使用方法 おはよう時刻合せ



おはよう運転とは?

おめざめの時刻にタイマーをセットしておく、セット時刻にお部屋が設定室温になるように自動運転する機能です。

おはよう時刻の合せかた

(例)午前7時30分に合せるとき

1. 時刻合せスイッチを2回押します

- おはよう時刻合ランプが点滅し、時刻表示は **午前 6:00** を表示します。
- 次回からは、前回セットした時間を表示します。

2. 「時」を合せます

- ▼スイッチを押して **午前 7:00** にします。

3. 「分」を合せます

- ▲スイッチを押して **午前 7:30** にします。

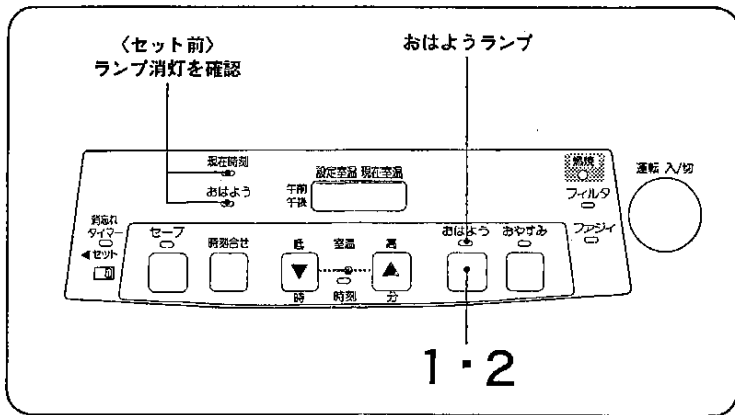
スイッチは押し続けると連続して表示が変わります。

4. 時刻合せスイッチを押します

- おはよう時刻がセットされます。

一度セットしたおはよう時刻はマイコンが記憶しています。

使用方法 おはよう運転



セット前に次のことを確認してください。

- 現在時刻およびおはよう時刻を合せてありますか。
- 現在時刻合せランプおよびおはよう時刻合せランプは消えていますか。

おはよう運転のセット

1. おはようスイッチを押します

- おはようランプが点灯します。
- 10秒間おはよう時刻を表示したのち現在時刻表示になります。

※燃焼中におはようスイッチを押すと燃焼が停止します。

おはよう運転の解除

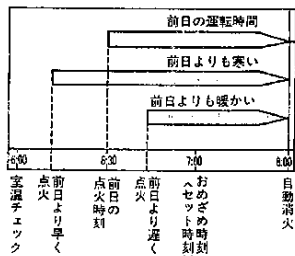
2. おはようスイッチを押します

- おはようランプが消灯します。
- おはよう運転の解除は運転スイッチを押してもできます。

おはよう運転開始について

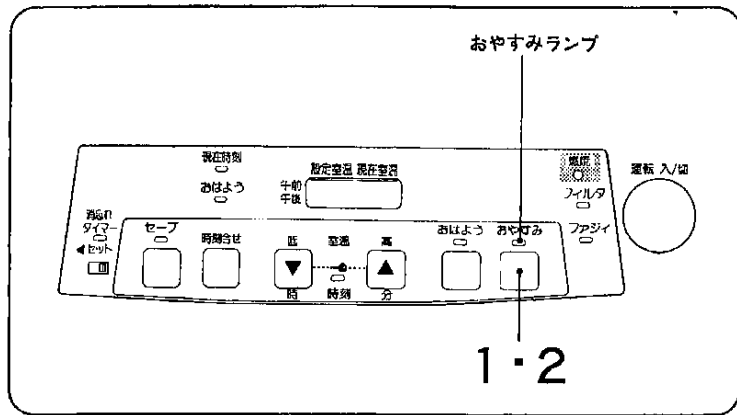
- おはよう運転のセット時刻に近づくと、室温を自動検知し、セット時刻にはお部屋がほぼ設定室温になるように運転を開始します。

(例えば、下図のように前日より寒い朝は点火を早く、暖かい朝は点火を遅くします。)



- おはようセット時刻の1時間後、自動的に停止し、おはようランプが点滅します。
- おはよう運転中の設定室温は26℃以上にはなりません。

使用方法 おやすみ運転



おやすみ運転とは?

「停止中」「運転中」にかかわらず、おやすみスイッチを押すと、1時間後に自動的に運転を停止する機能です。

おやすみ運転のセット

1. おやすみスイッチを押します

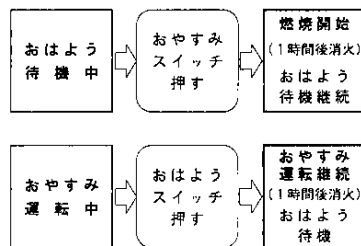
- おやすみランプが点灯します。
 - 1時間後に自動的に停止し、おやすみランプが消灯します。
- ※運転停止中にセットした場合、点火し運転を開始します。

おやすみ運転の解除

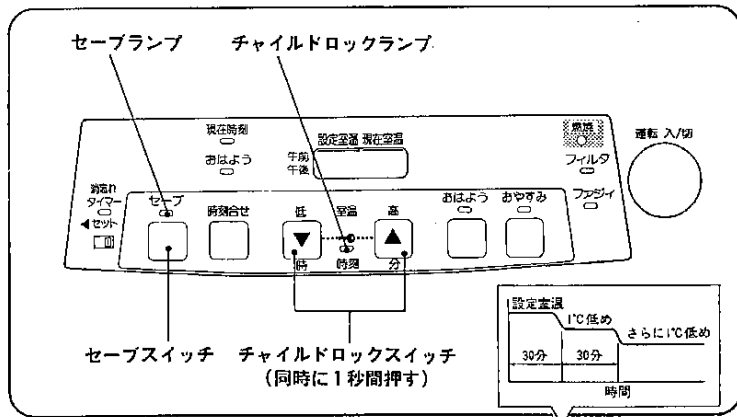
2. おやすみスイッチを押します

- 消火し、おやすみランプが消灯します。
- おやすみ運転の解除は運転スイッチを押してもできます。

おはよう運転とおやすみ運転の組み合わせについて



使用方法 チャイルドロック・セーブ運転



チャイルドロックとは?

小さなお子様は操作部をいたずらされても、スイッチが作動しないようにロックしておく機能のことです。ロック中は、運転スイッチによる「切」の操作以外受け付けません。運転を再開されるときには、チャイルドロックを解除してください。

セーブ運転とは?

設定室温までお部屋が暖まった後、30分毎に設定室温を1°Cづつ2回にわたり下げます。省エネに効果的な運転です。

セーブ運転のセット

■ セーブスイッチを押します

- セーブランプが点灯し、セーブ運転を開始します。

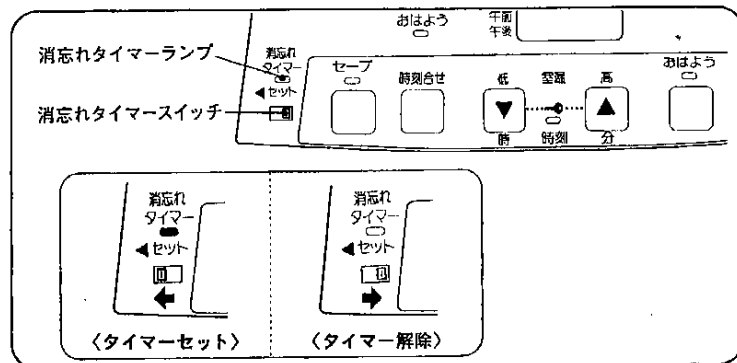
セーブ運転の解除

■ セーブスイッチを押します

- セーブランプが消灯します。

- 設定室温が「H」の場合、セーブ運転は動きません。
- セーブ運転中は、設定室温表示は変化しません。
- お部屋の構造、外気温などによっては実際に温度が下がらない場合があります。

使用方法 消忘れタイマー運転



消忘れタイマー運転とは?

消忘れを防ぐため、運転開始後3時間経過すると自動的に停止する機能です。

消忘れタイマーのセット

■ 消忘れタイマースイッチを左側(セット側)にします

- 消忘れタイマーランプが点灯します。(運転中のみ)
- セット後3時間経過すると自動的に消火し、消忘れタイマーランプが点滅します。

消忘れタイマーの解除

■ 消忘れタイマースイッチを右側にします

- 消忘れタイマーランプが消灯します。

※連続して運転したいときは、「セット」を解除してください。

こんなときは

■ 室温調節について

- 一度セットした設定室温は、マイコンが記憶しています。ただし、電源プラグをコンセントから抜いたり(約3分以上)、停電(約3分以上)した時は、設定室温は解除され、再通電後は自動的に「2」となります。
- 現在室温表示は器具の感湿部付近の温度を表示します。お部屋全体の温度とは必ずしも一致しません。
- お部屋の構造、設置場所、外気温などによってはお好みの温度にならない場合があります。また「弱燃焼」になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。
- 再点火後、3～5分ぐらいは、現在室温が高く表示されることがあります。

■ 停電時の処置について

- 再使用されるときは、デジタル表示部が「00」の点滅表示をしている場合(約3分以内の再通電時)がありますので、その時は一度運転スイッチを押して表示が消えたことを確認してから13ページの「**点火**」に従って操作してください。
- 使用中停電になったときは、対流ファンが止まり、器具が過熱するため、器具上部およびエアフィルタ部にふれないでください。

■ フィルタサインについて

- フィルタサインが点滅し、運転を停止した場合は、エアフィルタや温風吹出し口にほこりやごみがたまったり、障害物でふさがれたりしているためです。この場合、障害物を除去または21～22ページの「**手入れ**」の項に従って処置してください。

■ おはよう運転について

- 停電や、電源プラグを抜き差ししたために、デジタル表示部が「00」の点滅表示をしたときは14～15ページの「**時刻合せ**」に従って時刻を合せなおしてください。
- タイマー運転中に強い地震、強い衝撃があったときは、デジタル表示部が「03」の点滅表示をし、タイマー運転しない場合があります。この時は一度運転スイッチを押して「03」の点滅表示を解除し、再度16ページの「**おはよう運転**」に従ってセットしてください。
- セット時刻になっても、設定室温と現在室温が一致しないことがあります。

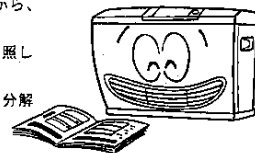
■ ファジィについて

- ファジィ制御中、ファジィランプが点灯します。安定状態になると消灯します。
- ファジィ制御とは
 - 暖める部屋の状況はさまざまです。部屋の広さや構造、使われ方、寒さ加減、人の出入りによる室温の変化などを、室温センサがキャッチし、快適な暖め方をファジィ制御で選び、燃焼量、送風量を決めます。
 - 暖房立ち上がり運転時は、スタート初期からの温度の上昇具合から部屋の広さや状況を判断し、体感温度が快適になるようにコントロールします。
 - 人の出入りや換気などにより、室温が下がった場合でも、その変化の度合に応じて燃焼を切换え、暖房スピードをコントロールします。

ファジィとは、いままでの「白」「黒」の判断だけでなく、「やや白」とか「やや黒」という、人がもつ微妙な判断をしてくれる技術のことをいいます。

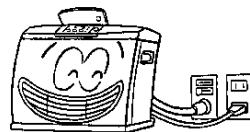
点検・手入れの際のご注意

- 次項の点検以外は、お買い上げの販売店に依頼してください。
- 点検・手入れは、運転スイッチを「切」にし、器具が冷えてから、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 異常の場合には、23～26ページの「**故障かな?と思ったら**」を参照してください。
- 器具内部(安全装置、電気部分およびガスの通路部分)は絶対に分解しないでください。



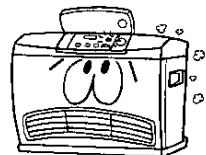
点検

- ガスコードは確実に接続されていますか。
- 器具のまわりや温風吹出し口の付近に燃えやすいものはありますか。
- 器具の下や、エアフィルタ、温風吹出し口などにほこりなどがたまっていませんか。
- 電源コードがいたんでいませんか。



手入れ

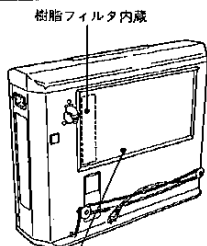
- エアフィルタは1ヶ月に1回程度掃除してください。また、運転中にフィルタサインが点滅し、運転停止したときはすみやかに掃除してください。
- ほこりなどがたまると風量が減って暖房効果が悪くなるばかりか、室温が正確に表示しないことがあります。



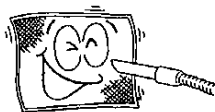
手入れ

1 エアフィルタの手入れ

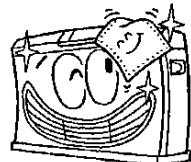
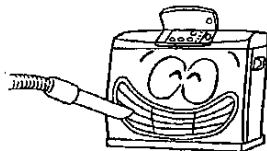
- エアフィルタは上方に引っぱって取りはずしてください。
- フィルタのほこりなどを電気掃除機などでよく掃除してください。
- 汚れのひどいときは、洗剤で洗い、十分に乾燥させてください。
- エアフィルタの内側に取り付けられている樹脂フィルタの手入れは、かるくはたく程度とし水洗いはさけてください。
- 油污れなど樹脂フィルタの汚れがひどい場合、目づまりした場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社に、樹脂フィルタの取替え(有料)をお申し付けください。
- 掃除後、エアフィルタおよび樹脂フィルタは、必ずもとの位置に確実にセットしてください。



エアフィルタ



樹脂フィルタ



2 温風吹出し口の手入れ

- 1ヵ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。
- 温風吹出し口に白い粉が付着することがありますが、異常ではありません。やわらかい布でふき取ってください。
- 温風吹出し口を強くふきますと、吹出し口のルーバが曲り、温風によって床(カーペット等)が変色することがありますのでご注意ください。

3 器具本体の手入れ

- 本体ケースや、温風吹出し口などが、ほこりで汚れたときは、布などでふきとってください。
- 化学ぞうきん・ベンジン・シンナーなどでふかないでください。塗装面やプラスチックをいためます。



故障かな?と思ったら

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

現象	原因					処置方法
	デジタル表示部が正しく表示しない	スパーク音がしない	点火しない(燃焼ランプが点灯しない)	点火しにくい	ガスのおいがする	
部屋の暖まりが悪い 異常な香をたてる(消えてしまう)						部屋の暖まりが悪い 異常な香をたてる(消えてしまう)
電源プラグを差し込んでいない	●	●	●			電源プラグを確実に差し込む
ガス栓の開き忘れ・開き不十分			●	●	●	ガス栓を全開にする
ガスコード内に空気が残っている			●	●		運転操作をくり返す
ガスコードの接続が不完全			●	●	●	確実に接続する
ガスの種類が違う			●	●	●	本体裏面の銘板を確認する
ガスコードが長すぎる ガスコードの折れ曲がり・つぶれ			●	●	●	不具合を除き再点火する
ガスコードのひび割れ・穴あき 換気が不十分である				●	●	ガスコードを交換する 30分に1回1分間程度換気をする
室温調節が「L」側になっている					●	室温調節を「H」側にする
エアフィルタがつまっている 温風吹出し口に障害物がある			●	●	●	日常の点検・手入れを実施する 障害物を除き再点火する
点火(燃焼を開始)したばかりである				●		点火時、少しにおうことがあります
スパーク装置の故障(コード外れなど)		●	●	●		点検修理を依頼する
安全装置が作動した(P24~25参照)	●	●	●	●	●	点検修理を依頼する
消忘れタイマーが作動した					●	セットを解除し、再点火する

●処置方法や原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

故障かな?と思ったら

このファンヒーターには、お知らせ機能がついています。

〈ご注意〉

安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動をくり返す場合、または左記の故障表示番号以外の番号が表示した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

■ 安全装置が作動したときの処置方法

安全装置作動時の表示 (故障表示部)	原因	安全装置	働 き	処 置 方 法
12	<ul style="list-style-type: none"> ●ガスが正しく燃えるためには、ガスの6~10倍もの空気が必要です。しめきった部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。 エアフィルタがつまっても同様です。 	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に燃焼を停止します。	十分部屋の換気を行ないエアフィルタの掃除を行なってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス栓が開きたりなかった。 ●強い風が吹いていた。 	立消え安全装置	バーナーの炎が風などで消えたときや、ガスの供給が止まったときに働きます。	点検後、再点火してください。
11	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス栓が開きたりなかった。 ●ガスの種類が違う。 ●ガスコード内に空気が入っていた。 	不点火時ガス遮断装置	運転スイッチを「入」にしたあと、しばらくしても点火しない場合、生ガスの放出を防止します。	点検後、再点火してください。
03	<ul style="list-style-type: none"> ●燃焼したまま、器具を持ち運んだり、器具に衝撃を加えた。 ●器具が転倒した。 	転倒時安全装置	器具が転倒したり、激しい衝撃が加わった時などに作動します。	いったん運転スイッチを「切」にし再点火してください。
14	<ul style="list-style-type: none"> ●エアフィルタが目づまりしている。 ●温風吹出し口に障害物がある。 	過熱防止装置 (バイメタルスイッチ)	エアフィルタが目づまりしたり、温風吹出し口に障害物があったりした場合には器具内が異常に過熱します。この場合、自動的にガス通路を閉じ、消火します。	エアフィルタの掃除や障害物を取り除いた後、しばらく(5~6分)してから再点火してください。(電源プラグは対流ファンが回っている間は抜かないでください。)
	<ul style="list-style-type: none"> ●異常過熱状態になった。 	過熱防止装置 (温度ヒューズ)	万一異常過熱したときに、温度ヒューズが切れて消火します。	修理が必要です。お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●バーナーに異常が起きた。 	逆火時安全装置	使用中にバーナーの炎が逆火した場合に温度ヒューズが切れて消火します。	
消灯	<ul style="list-style-type: none"> ●電気回路がショートした。 	電 流 ヒ ュ ー ズ	使用中ならんかの原因で過電流が流れると電流ヒューズが切れて、運転を停止します。	
00	<ul style="list-style-type: none"> ●停電した。(約3分以内の再通電時) 	停電安全装置	停電したとき安全装置が作動し、運転を停止します。停電後再通電されても自動的に再点火しません。	20ページの「停電時の処置について」をお読みください。
000	<ul style="list-style-type: none"> ●停電した。(約3分以上の再通電時) 			13~19ページの「使用方法」に従って再設定してください。

故障かな?と思ったら

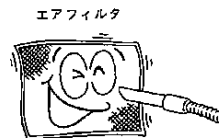
●次のような場合は故障ではありません

現 象	説 明
はじめて使うときに、器具から煙やにおいが出る。	はじめてお使いになるとき、器具に付着した油がこげて、煙やにおいが出る場合があります。しばらくすると自然になります。
着火したときに「ポッ」という音がする。	着火音で、異常ではありません。
点火・消火直後に「チリ、チリ」という音がする。	バーナーが熱により、膨脹・収縮するときの音ですから故障ではありません。
使用中に「シャー」という音がする。	これはガスの通過音で、異常ではありません。
運転スイッチを「切」にしても、しばらく温風吹出し口より風が出ている。	器具内の異常過熱を防止するために燃焼停止後、対流ファンをしばらく運転しています。これは器具内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。
室温調節スイッチ・おやすみスイッチなどを押しても作動しない。 (チャイルドロックランプ点灯)	チャイルドロックがかかっているためです。 (P18参照)
長時間連続運転(3時間)していたら、自動的に運転が停止した。 (消忘れタイマーランプ点滅)	消忘れタイマーが作動したためです。 (P19参照)
おはよう運転していたら、自動的に運転が停止した。 (おはようランプ点滅)	おはようセット時刻の1時間後自動的に停止し、おはようランプが点滅します。 点滅の解除は、運転スイッチを押してください。

長期間使用しない場合

おしまいになるときは、次の要領で手入れをしてください。

- 電源プラグをコンセントより抜いてください。
- お部屋のガス栓を閉め、ガスコードをお部屋のガス栓よりはずし、お部屋のガス接続口にキャップをかぶせてください。
- 特にガス通路部分に、ほこりが入って通路を詰まらせないように器具のガス接続口や、ガスコードの接続口には、必ずキャップをしてください。
- 温風吹出し口と、エアフィルタのほこりを取り除いてください。
- お買い上げになったときの箱の中に正しく入れ、湿気の少ない所へ保管してください。保管場所は高温になる所や直射日光があたる所はさけてください。
(しまい方は、箱の上面の折り返し部に表示してあります。)

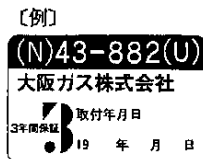


アフターサービスのお申し込み

●サービスのお申し込み

- 23～26ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1)品名……………[ガスファンヒーター]
- (2)品番……………裏面左下部に貼付してあります。
- (3)現象……………[できるだけ詳しく]
- (4)お名前
- (5)ご住所
- (6)電話番号
- (7)連絡先……………[できるだけ詳しく]



●点検整備のおすすめ

- 安全快適に、ご使用いただくために定期的(3シーズンに1回程度)点検整備を受けられることをおすすめします。
- 点検整備は、買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にお申し付けください。点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。この場合は有料となります。

●転居される場合

- ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区別があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

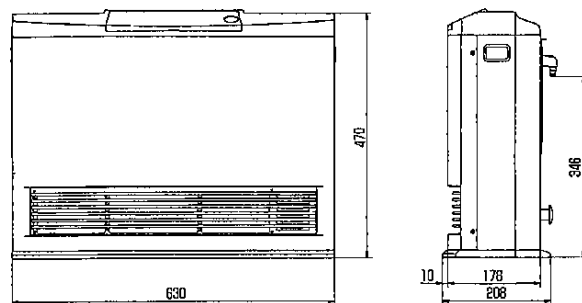
●保証書について

- この器具には保証書がついています。このファンヒーターは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

寸法図と仕様一覧表

〈寸法図〉

【単位：mm】



仕様一覧表

機種 型式名	43-882型 GS-5RW1G	
項目	都市ガス13A	LPガス
ガス消費量 (kcal/h)	5000	0.400kg/h
暖房のめやす	木造13畳まで・コンクリート20畳まで	
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	470×630×178(脚部分208)	
重量 (kg)	11.6	
電気消費量 (W) (50/60Hz)	34/36 コンセント差し込み時約5.0/4.5	
接続 ガス	ガスコード(小口径迅速継手)	
電源	交流100V・50/60Hz(電源コード長さ2m)	
燃焼方式	ブンゼン燃焼式	
給排気方式	開放式	
放熱方式	強制対流式	
点火方式	交流電源連続放電点火式	
安全装置	<input type="checkbox"/> 不完全燃焼防止装置 <input type="checkbox"/> 立消え安全装置 <input type="checkbox"/> 転倒時安全装置 <input type="checkbox"/> 過熱防止装置(バイメタルスイッチ) <input type="checkbox"/> 過熱防止装置(温度ヒューズ) <input type="checkbox"/> 逆火時安全装置 <input type="checkbox"/> 電流ヒューズ <input type="checkbox"/> 停電安全装置 <input type="checkbox"/> 不点火時ガス遮断装置	